

近年、国内外で豪雨や巨大地震、火山噴火など、想定外の規模の自然災害が多発しています。これらの災害は社会や人々の生活に深刻な影響を及ぼしており、その被害は甚大です。このため、「いつ、どこで起きるかわからない災害」に備える必要があります。

こうした自然災害への備えがますます重要になる中、富山県でも県民の防災意識を高める必要があると考え、この防災講演会を開催しています。本講演会は県内の各市町村で実施しており、平成27年に立山町で第1回を行い、今回の小矢部市で第10回目となります。

開 会 挨 拶



山崎 列子 実行委員長



桜井 森夫 小矢部市長

展 示



防災について紹介する展示

基 調 講 演



蒲原 潤一 氏



内容「砂防のものづくりの源流を訪ねて」

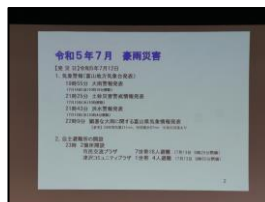
<砂防事業の歴史>

- ・ 全国の様々な場所で、江戸時代に行われた砂防・治水事業の跡を見ることができる。
- ・ 明治時代から現代に至るまで行われてきた事業の成果を見ることで、背後にある思想を学べる。
- ・ それぞれの時代での自然との付き合い方、事業の考え方をすることは、現代の私たちにとっても重要である。

報 告



明石 雅之 氏



小矢部市の防災対策について

立山砂防事務所長
石田 孝司

立山カルデラの荒廃地対策と緑の復元

防災講演会
in 小矢部市

令和6年11月23日(土)

13:30~15:30

小矢部市民交流プラザ1階多目的ホール

参加数 約170人



■プログラム

開会挨拶 実行委員長 山崎 列子

挨 拶 小矢部市長 桜井 森夫

基調講演 「砂防のものづくりの源流を訪ねて」

講師 一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構

上席研究員 蒲原 潤一 氏

報 告(1)「小矢部市の防災対策について」

講師 小矢部市 総務部 総務課長 明石 雅之 氏

報 告(2)「立山カルデラの荒廃地対策と緑の復元」

講師 国土交通省 立山砂防事務所長 石田 孝司 氏

主 催 : 砂防防災講演会実行委員会

共 催 : 小矢部市

後 援 : 国土交通省北陸地方整備局 立山砂防事務所
国土交通省北陸地方整備局 黒部河川事務所
富山県土木部 砂防課協 賛 : 富山県治水砂防協会 富山県建設業協会 小矢部支部
(一社)富山県測量設計業協会 富山県立山カルデラ砂防博物館

<実行委員会の構成団体>

(一社)斜面防災対策技術協会 富山支部

NPO法人 富山県防災士会

(一社)北陸地域づくり協会 富山支所

立山山麓防災・安全対策協議会

NPO法人 富山県砂防ボランティア協会

立山・神通砂防スペシャルエンジニア(T・JSSE)

立山砂防女性サロンの会